

ひまわり

詩曲 鈴木こうせい

♩ = 80

The musical score is written on a grand staff with a treble clef, a key signature of two flats (B-flat and E-flat), and a common time signature (C). The tempo is marked as 80 quarter notes per minute. The melody features several triplet markings (indicated by a '3' over the notes). The lyrics are written in a two-line format below the staff.

こがねいろのむぎーばたけあ
 はのやはためぐみつぶされまち

おぞらがちへいせんまでかぜ
 ははいきよにくずれおちているい

になびくはひまわーりがど
 きられなひふるさとすてこ

こまーでもつづくどこまでもあー
 どもたちはどこにさまようかあー

あーこのちはいくたのときをあ
 あーしんりゃくゆるしはしなはいあ

あーだいちとみんないきてきたいま
 あーロシアよもどれいますぐに

1.
 2.
 :

二
 今街は野や畑
 生きたら廃墟
 子供はちれい
 であたりは
 侵略ど崩れ
 よゆるにさし
 戻れはまう
 今すなが
 ぐいかに

一
 黄金色の
 青空が
 風になびく
 どこのまでも
 あああ
 大地と地は
 幾多のとき
 みなな生きてきた

二
 今街は野や畑
 生きたら廃墟
 子供はちれい
 であたりは
 侵略ど崩れ
 よゆるにさし
 戻れはまう
 今すなが
 ぐいかに

ひまわり
 鈴木こうせい